

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会

第4回日本武道振興会 ALL JAPAN CHALLENGE CUP 選抜指定大会
第5回 武将杯 全日本グランプリ選抜大会
第4回 IBKA ALL JAPAN CHALLENGECUP指定大会

開催日時 令和8年7月5日(日)

受付開始:8時45分 開会式:9時30分 試合開始:9時45分

開催場所 プロシードアリーナ HIKONE

住所 〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町640番 TEL:0749-30-9228

アクセス お車の場合 名神高速道路 彦根インター下車15分
電車の場合 JR琵琶湖線 南彦根駅下車徒歩5分

主催 日本空手道 昇心塾

協力 真国際武道空手道協会 日本武道振興会 空牙連合会

試合規定 真国際武道空手道協会 日本武道振興会 準ずる

表彰 優勝 準優勝 第3位 ※但し、参加人数により変更の可能性あり

出場クラス【初心クラス】(上段なし)幼年～小学6年生(男女混合あり)
【初心クラス】(上段あり)幼年～小学6年生(男女混合あり)
【初級クラス】幼年～中学生(男女混合あり)
【選抜クラス】幼年(年中・年長混合) 小学1年生～高校生 男子・女子
【一般クラス】一般男子・女子有級、一般男子・女子有段
ヤング、マスターズ(30～39歳40～50歳、51歳以上)男子・女子
※参加人数によりクラスを統合・分割する場合があります

出場費用 ジュニア【初心・初級クラス】 6,000円
ジュニア【選抜クラス】 7,000円
【一般クラス】 7,000円

備考 ・真国際武道空手道協会 日本武道振興会により試合を実施いたします。
※選手の呼び出しは致しません。
5試合前には待機していただくようお願いいたします。
・大会当日は防具の貸出は一切ありません。
・大会当日はマーシャルワルドの物販があります。
※怪我等でテーピングが必要な選手は、医師の診断書を提出してください。
・判定による抗議は一切認めません。
・選手、付き添い、応援等の方は大会スタッフの指示に従ってください。
・本大会での食事の提供はありません。各自でご準備ください。
・貴重品は各自で管理してください。盗難、紛失の責任は負いません。

申し込み先 〒521-1205

滋賀県東近江市蘇光寺町955-2 TEL 090-3494-1119

日本空手道 昇心塾 玉置 健一

※申し込み用紙に記入捺印の上、申し込み用紙と出場費用は現金書留にて、

各団体まとめて令和8年5月11日(月)必着で上記住所までお送り願います。

※申し込み後は、いかなる理由があろうと一切の返金は致しません。

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会【初心 申込書】

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。

また、本大会中における負傷、事故につきましては主催側にその責任の一切を問いません。

(※スポーツ保険は出場選手各自でご加入ください)

_____年 ____月 ____日

道場責任者 _____

※フリガナは必ず記入してください。

選手保護者氏名 _____ 印

フリガナ			男 女	生年月日	西暦	年	月	日	
選手 氏名				保護者 携帯番号					
学年	幼年 (年中 ・ 年長) 小学 ・ 中学 ・ 高校 年								
級段位	級 ・ 段	帯色	色帯	年齢 大会当日時の年齢	歳				
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年	ヶ月			
所属道場名				支部名	支部				
所属道場 代表者名				道場代表者 電話番号					
所属道場 住所	(〒 _____)								
該当クラスを ○で囲んで ください	初心 (上段有り)	(1) 幼年 年少男女混合	(2) 幼年 年中 男子の部	(3) 幼年 年長 男子の部					
		(4) 小学1年生 男子の部	(5) 小学2年生 男子の部	(6) 小学3年生 男子の部					
		(7) 小学4年生 男子の部	(8) 小学5年生 男子の部	(9) 小学6年生 男子の部					
		/		/		/			
		(10) 幼年 年中 女子の部	(11) 幼年 年長 女子の部						
		(12) 小学1年生 女子の部	(13) 小学2年生 女子の部	(14) 小学3年生 女子の部					
		(15) 小学4年生 女子の部	(16) 小学5年生 女子の部	(17) 小学6年生 女子の部					
		大会入賞履歴 (過去1年間)							
先生方からのコメント									

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会【初級 申込書】

【第4回 IBKA ALL JAPAN CHALLENGE CUP指定大会】

大会実行委員長 殿
 私議、下記の通り相違なく本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
 また、本大会中における負傷、事故につきましては主催側にその責任の一切を問いません。
 (※スポーツ保険は出場選手各自でご加入ください)

_____年 _____月 _____日

道場責任者 _____

※フリガナは必ず記入してください。

選手保護者氏名 _____ 印

フリガナ			男 女	生年月日	西暦 年 月 日			
選手 氏名				保護者 携帯番号				
学年	幼年 (年中 ・ 年長) 小学 ・ 中学 ・ 高校 年							
級段位	級 ・ 段	帯色	色帯	年齢 大会当日時の年齢	歳			
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年 ヶ月			
所属道場名			支部名	支部				
所属道場 代表者名			道場代表者 電話番号					
所属道場 住所	(〒 _____)							
該当クラスを ○で囲んで ください	初級 (チャレンジ カップ 指定)	(18) 幼年 年中 男女混合		(19) 幼年 年長 男女混合		(20) 小学1年生 男子の部		
		(21) 小学1年生 女子の部		(22) 小学2年生 男子の部		(23) 小学2年生 女子の部		
		(24) 小学3年生 男子の部 軽量:27kg未満		(25) 小学3年生 男子の部 重量:27kg以上		(26) 小学3年生 女子の部		
		(27) 小学4年生 男子の部 軽量:30kg未満		(28) 小学4年生 男子の部 重量:30kg以上		(29) 小学4年生 女子の部 軽量:32kg未満		
		(30) 小学4年生 女子の部 重量:32kg以上		(31) 小学5年生 男子の部 軽量:35kg未満		(32) 小学5年生 男子の部 重量:35kg以上		
		(33) 小学5年生 女子の部 軽量:35kg未満		(34) 小学5年生 女子の部 重量:35kg以上		(35) 小学6年生 男子の部 軽量:40kg未満		
		(36) 小学6年生 男子の部 重量:40kg以上		(37) 小学6年生 女子の部 軽量:40kg未満		(38) 小学6年生 女子の部 重量:40kg以上		
		(39) 中学1年生 男子の部		(40) 中学1年生 女子の部		(41) 中学2年生 男子の部		
		(42) 中学2年生 女子の部		(43) 中学3年生 男子の部		(44) 中学3年生 女子の部		
		大会入賞履歴 (過去1年間)						
先生方からのコメント								

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会【選抜クラス】
第4回日本武道振興会 ALL JAPAN CHALLENGE CUP
第5回 武将杯 全日本グランプリ

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。

また、本大会中における負傷、事故につきましては主催側にその責任の一切を問いません。

(※スポーツ保険は出場選手各自でご加入ください)

_____年 月 日

道場責任者 _____

※フリガナは必ず記入してください。

選手保護者氏名 _____

印

フリガナ				男 女	生年月日	西暦 年 月 日			
選手氏名					保護者 携帯番号				
学年	幼年 (年中・年長) 小学・中学・高校 年								
級段位	級・段	帯色	色帯	年齢	大会当日時の年齢		歳		
身長	cm	体重	kg	空手修行歴		年 ヶ月			
所属道場名				支部名	支部				
所属道場 代表者名				道場代表者	電話番号				
所属道場 住所									
該当クラスを ○で囲んで ください	幼年	(45) 幼年 男子の部	(46) 幼年 女子の部	/					
	小学生	(47) 小学1年生 男子の部	(48) 小学2年生 男子の部	(49) 小学3年生 男子の部 軽量:30kg未満					
		(50) 小学3年生 男子の部 重量:30kg以上	(51) 小学4年生 男子の部 軽量:32kg未満	(52) 小学4年生 男子の部 重量:32kg以上					
		(53) 小学5年生 男子の部 軽量:37kg未満	(54) 小学5年生 男子の部 重量:37kg以上	(55) 小学6年生 男子の部 軽量:42kg未満					
		(56) 小学6年生 男子の部 重量:42kg以上							
		(57) 小学1年生 女子の部	(58) 小学2年生 女子の部	(59) 小学3年生 女子の部					
		(60) 小学4年生 女子の部 軽量:32kg未満	(61) 小学4年生 女子の部 重量:32kg以上	(62) 小学5年生 女子の部 軽量:37kg未満					
	中学生	(63) 小学5年生 女子の部 重量:37kg以上	(64) 小学6年生 女子の部 軽量:42kg未満	(65) 小学6年生 女子の部 重量:42kg以上					
		(66) 中学1年生 男子の部 軽量:44kg未満	(67) 中学1年生 男子の部 中量:54kg未満	(68) 中学1年生 男子の部 重量:54kg以上					
		(69) 中学2・3年生 男子の部 軽量:49kg未満	(70) 中学2・3年生 男子の部 中量:59kg未満	(71) 中学2・3年生 男子の部 重量:59kg以上					
		(72) 中学1年生 女子の部 軽量:45kg未満	(73) 中学1年生 女子の部 重量:45kg以上						
	高校生	(74) 中学2・3年生 女子の部 軽量:52kg未満	(75) 中学2・3年生 女子の部 重量:52kg以上						
		(76) 高校生 男子の部 軽量:60kg未満	(77) 高校生 男子の部 中量:70kg未満	(78) 高校生 男子の部 重量:70kg以上					
		(79) 高校生 女子の部 軽量:48kg未満	(80) 高校生 女子の部 中量:55kg未満	(81) 高校生 女子の部 重量:55kg以上					
	大会入賞履歴 (過去1年間)								

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会 へのご協力、誠に有難うございます。
当日、審判にご協力頂きました先生には、優先的に駐車券をお渡し致します。
ご協力頂ける先生は、下記へご記入頂き、申込用紙と一緒にご返送ください。
審判の先生は、昼食をご用意させていただきます。

道場名	様	電話番号	
氏名	ライセンス	級	主審・副審・どちらでも
氏名	ライセンス	級	主審・副審・どちらでも
氏名	ライセンス	級	主審・副審・どちらでも
氏名	ライセンス	級	主審・副審・どちらでも
氏名	ライセンス	級	主審・副審・どちらでも
氏名	ライセンス	級	主審・副審・どちらでも

大会お弁当の申込数申請書

代表者様	個	引率者	個
審判	個		
弁当 合計数			個

お弁当の申込みは、大会申込書返送時に同封いただくか
以下のLINE IDへ 5月11日(月) までに送信してください。

LINE ID : tamaken0917

※お弁当は記載の分しかご用意しませんので必ず個数を記入お願いします。

第1回 昇心塾杯 空手道選手権大会

注意事項

【会場についての注意事項】

- ・駐車場はプロシードアリーナ HIKONE の駐車場をご利用ください。
- 満車の場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。
- 路上駐車や駐車場以外の場所に駐車されている場合は、レッカー移動させていただきます。
- 無料駐車場案内・・・パナソニック彦根工場正門
- ・喫煙は会場内の所定の場所をお願いします。
- 昨年度の試合では禁煙にもかかわらず、会場内での多数の喫煙が確認され厳重注意を受けました。
- 所定の場所以外で喫煙されている場合には、直ちに道場に報告させていただきます。

【試合時間】 ※中学生より上段膝蹴りあり

	本戦			延長		
	初心	初級	選抜	初心	初級	選抜
幼児 小学生	1分	1分30秒	1分30秒	30秒	1分	1分
中学生	1分30秒	1分30秒	1分30秒	30秒	1分	1分
高校生	/	1分30秒	2分	/	1分	2分
一般	1分	1分30秒	2分	30秒	1分	2分
マスターズ	/	1分	1分30秒	/	30秒	1分

★ゼッケン番号の若い方が「赤」となります。★

【防具】

- ・サポーターは各自でご用意ください。
- ・男子は年齢に関わらずファールカップを必ず着用ください。
- ・ヘッドガードに装着するフェイスシールドは任意とします。
- ・ヘッドガードは赤白の判別ができるもの(面付きに限る)を出場者が持参してください。
- ・赤紐は各自でご用意してください。
- ・防具、ヘッドガード、フェイスシールド、赤紐等の当日の販売、貸し出しはありません。
- ・女子のインナーTシャツは白色のみ着用を認めます。

◆初心・初級クラス◆

- ・拳サポータは布製。オープンフィンガータイプ。
- ・チェストガード女子・男子幼児のみ(インナータイプ)は胸部のみガードするものとし、腹にかからないものとする。

◆選抜クラス◆

- ・拳サポータは布製。高校生から皮制可

※ ○・・・着用義務 △・・・着用自由(希望者のみ) ×・・・着用不可

	ヘッドガード		拳		スネ 脛		ヒザ 膝		ファール カップ		チェスト ガード(女子)	
	初心 初級	選抜	初心 初級	選抜	初心 初級	選抜	初心 初級	選抜	初心 初級	選抜	初心 初級	選抜
幼児	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	△	△
小学生	○	○	○	○	○	○	△	○ 小3以上 義務	○	○	○ 小3以上 義務	○ 小3以上 義務
中学生	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
高校生	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
一般	△	×	○	×	○	△	△	△	○	○	○	○
マスターズ	△	△	△	△	○	○	△	△	○	○	○	○

【試合ルール】

《有効技》

- ・手技による首から下への攻撃(※ただし金的への攻撃は反則とする)
- ・蹴り技による金的部以外への攻撃

《技あり／一本勝ち》

- ・手技(突き・肘・手刀など)により反則箇所以外への攻撃で相手が著しくダメージを受けていると審判員が判断した場合技ありとする。また攻撃により相手が3秒以上ダウンした場合は一本勝ちとする。
- ・ノーガードで相手の上段への蹴りがクリーンヒットした場合は技ありとする
- ・下段、中段への反則箇所以外への蹴りにより相手がダメージを受けていると審判員が判断した場合技ありとするまた攻撃により相手が3秒以上ダウンした場合は一本勝ちとする

《反則》

- ・手技による顔面および背面部(背中)、金的への攻撃
- ・足技による背面部(背中)、金的への攻撃 ※ただしファールカップを装着していない場合は注意を与えるものとする
- ・頭、胸を付けての攻撃(先に頭または胸を付けて攻撃した側が反則とする)

相手を掛け、抱え込み、掴み、両手で押しての攻撃(有効箇所に入った場合は無効とする)

相手の攻撃により場外へ出された場合

- ・必要以上に大技(廻し回転蹴りなど)を出し転倒し時間稼ぎをする行為
- ・有効部への攻撃にて効かされているにも関わらず反則箇所を執拗に審判へアピールする行為など
- ・中学生以下の上段膝蹴りは禁止
- ・双方、見合ったまま10秒(おおよそ)経過した場合は攻撃に対し消極的と見なし双方に警告を与えるものとする
- ・禁止箇所(金的、顔面など)への攻撃を受け過度なダメージがある場合は主審、副審の協議の上試合数を2〜3試合程度ずらす事が出来る
- ・再開後、試合続行不可能な場合はドクターおよび審判長、主催者の判断により攻撃を加えた選手を失格とし攻撃を受けた側も棄権とする
- ・審判の『止め』の合図後に故意に攻撃を加えた場合は注意を与えるものとする

《判定基準》

- ・上記、記載の「反則事項」を行った場合は注意1を与えるものとする
- ※ただし軽微なものでダメージに繋がらない行為は審判員の判断により『警告』とし次回、同反則がある際は『注意』とする
- ※本戦、延長、再延長の判定時に警告は判定材料とせずあくまで試合内容にて勝敗を喫するものとする
- ・上記、記載の反則行為をおこない注意4となった場合は失格とする
- ただし、明らかに悪意のある反則行為に関しては審判員または主催者の判断により即時、注意2または失格とする場合もあるものとする
- ・審判員の警告や注意などに対し武道家ならぬ粗暴な振る舞い、態度を示した場合も同等に注意を与える場合もあるものとする(セコンドも含む)
- ・警告時の副審の動作に関しては注意と同様の動作にて示す。その場合は注意なのか警告なのかを主審と副審で判断し主審が口頭にて警告または注意を明確にし口頭にて発する事とする
- ・体重の規定がある試合の場合、0.5kg オーバー失格とする。※体重の制限に関しては主催者の基準にて変更される場合もある



反則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み
b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃
c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃
d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り
e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的)
f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ
g. 上段膝蹴り(中学生以下は反則、高校以上は有効)
h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合
i. その他審判が反則とみなした場合

失格
a. 注意4となった場合
b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合
c. 試合時間に遅れた時
d. 審判委員の指示に従わない時
e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされる
f. 規定体重を超えていた場合
g. 試合中道着の中から硬い物が落ちた場合

《注意事項・禁止事項》

- ・保護者の主催者および審判団への抗議などは一切、受け付けない事とする
- ・判定に対するクレームなどは止むを得ず主催者が聴取した場合も判定が覆る事は一切、行わない事とする
- ・セコンドからの審判団、対戦相手への暴言、ヤジなどがあつた際は試合を止めてでも主催者に報告し失格または道場代表者へ厳重注意をする事とする
- ・テーピングに関しては必ず主催者または大会ドクターの許可を得る事とする
- ・上記の際に必要なテーピング等に関しては各自で用意する事とする
- ・セコンドは選手同様に試合開始、終了時には必ず挨拶を行う事とする
- ・判定後の『雄叫び』『ガッツポーズ』などは禁止とする